

令和4年度 第2回 沖縄観光2次交通の利便性向上に向けた検討委員会

公共交通を利用した観光に関する アンケートの追加分析

令和5年2月1日

◆追加分析内容

(1) 利用した交通機関別に訪問先のクロスをとってほしい。レンタカーを利用している方はレンタカーを使わないといけない場所にいるのか検証したい。

⇒令和4年度調査を用いて、訪問先別×交通機関別のクロス分析を行い、訪問先別の交通機関を検証した。

▶**路線数が少ない地域（本島東海岸など）はレンタカーの利用が多い傾向にあった。**

(2) アンケートについては、時期によって結果が変動するのかどうか詳細に分析をして欲しい。

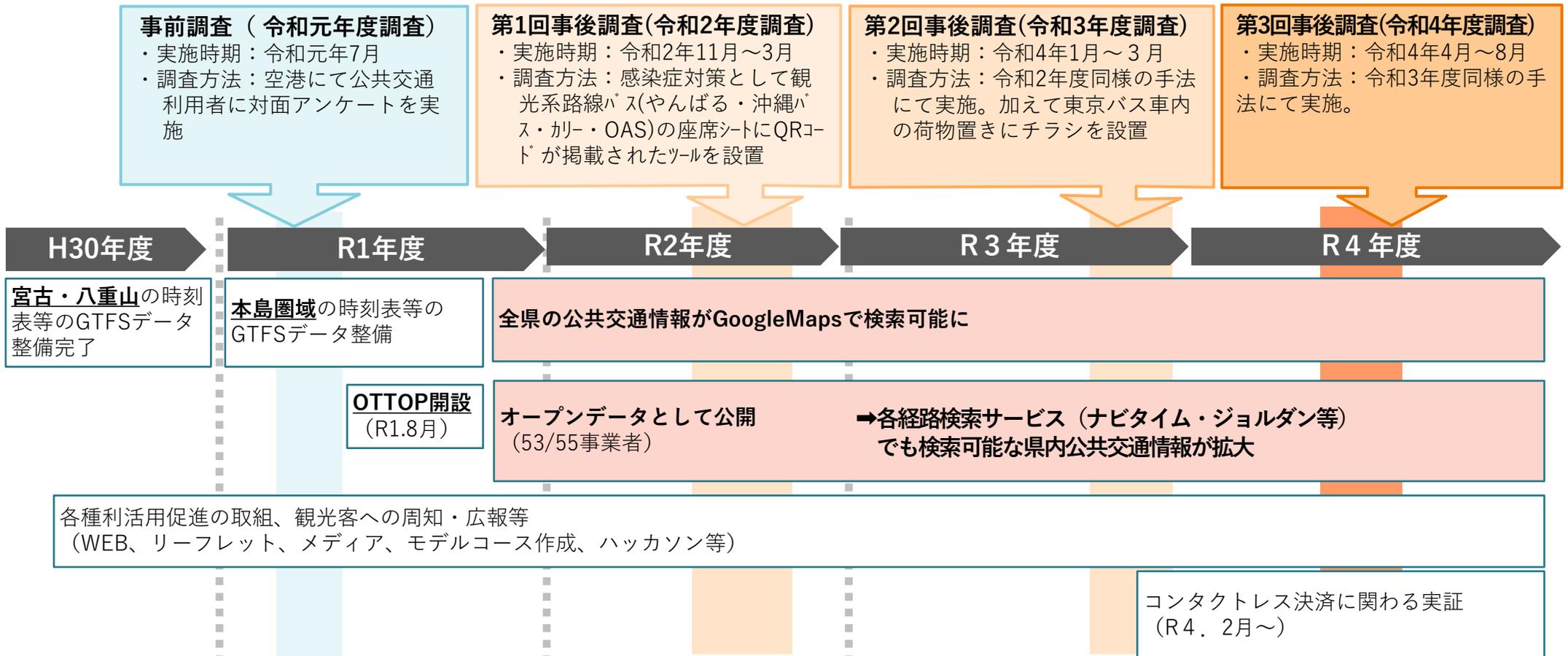
⇒時期別の変動を把握するため、令和4年1月～3月【令和3年度調査】、令和4年4月～6月、令和4年7月～8月の期間に分類し、傾向を把握した。

▶**7~8月において「レンタカー」の利用が増加している一方で、公共交通を利用した理由を「レンタカーが借りられなかった」などの意見が増加している。**

▶**公共交通情報を収集する上で困ったことは、7~8月において「調べた情報通りに行けるか不安」「バスの遅れなどの運行状況が分からなかった」などの意見が増加している。**

①観光客アンケート

- ❖ 沖縄本島に訪れ公共交通を利用した観光客に対し、公共交通の情報収集に対する不便・不満の有無やその理由等を把握するためのアンケート調査を実施する。
- ❖ これまで効果検証（アンケート調査）として、令和元年度に事前調査（データ整備前）を実施し、令和2年度と令和3年度に事後調査（データ整備後）を実施しており、今回調査は3回目の事後調査となる。
- ❖ 調査方法については、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、昨年度に引き続き観光系路線バスの座席ポケットにQRコードを記載したツールを設置する調査とした。なお、令和元年度は那覇空港における対面調査（公共交通利用者対象）にて実施しているため、調査手法の違いによる影響が想定される箇所については補足を記載している。



今年度（R4年度）の調査概要

項目	内容
調査目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄本島を訪れ公共交通を利用した観光客に対し、公共交通の情報収集に対する不便・不満の有無やその理由等を把握するためのアンケート調査を実施する。 → 令和4年2月よりコンタクトレス決済の実証実験に対する設問も確認
調査対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄本島を訪れ、公共交通を利用した国内外観光客
調査時期	<ul style="list-style-type: none"> ・ 令和4年4月1日～8月31日 <p>参考：令和元年度調査（事前調査）：令和元年7月 令和2年度調査（第1回事後調査）：令和2年11月～令和3年4月 令和3年度調査（第2回事後調査）：令和4年1月～令和4年3月</p>
調査方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新型コロナ対策として、観光系路線バスの車内にQRコードを掲載したA4サイズのツールを設置し、WEBにて回収。 <p>参考：令和元年度調査（事前調査）：那覇空港において公共交通利用者に対し対面にてアンケートを実施 令和2年度調査（第1回事後調査）：観光系路線バスにQRコードを設置（今回同様）</p>
調査ツール設置箇所	<ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄バス（空港リムジン）、沖縄エアポートシャトル、やんばる急行、カリー観光の車内座席シートに設置 ・ 東京バスはチラシとして車内の荷物置き場に設置（東京バスは今年度より実施）
回収状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1263サンプル（令和4年4月1日～8月31日 県内客を除く）
調査項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個人属性（年齢・性別・発地） ・ 公共交通情報の収集・検索方法 ・ 公共交通情報を収集・検索する上で困ったこと、路線バスを使った理由

2. 分析結果

(1) 訪問先別の交通機関のクロス分析結果

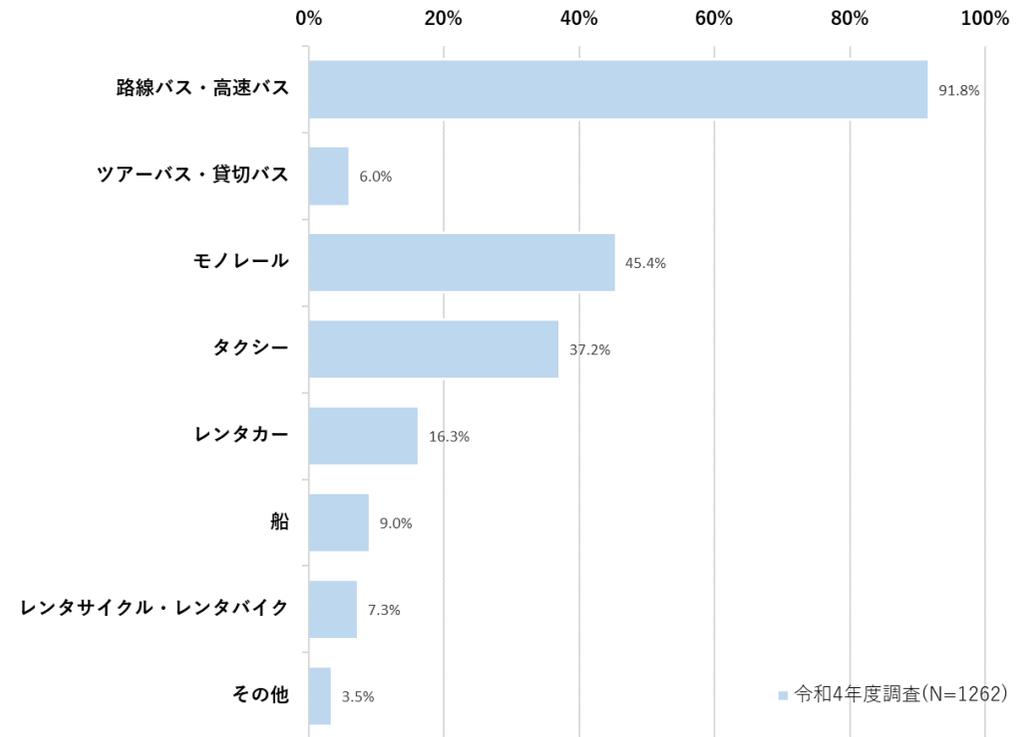
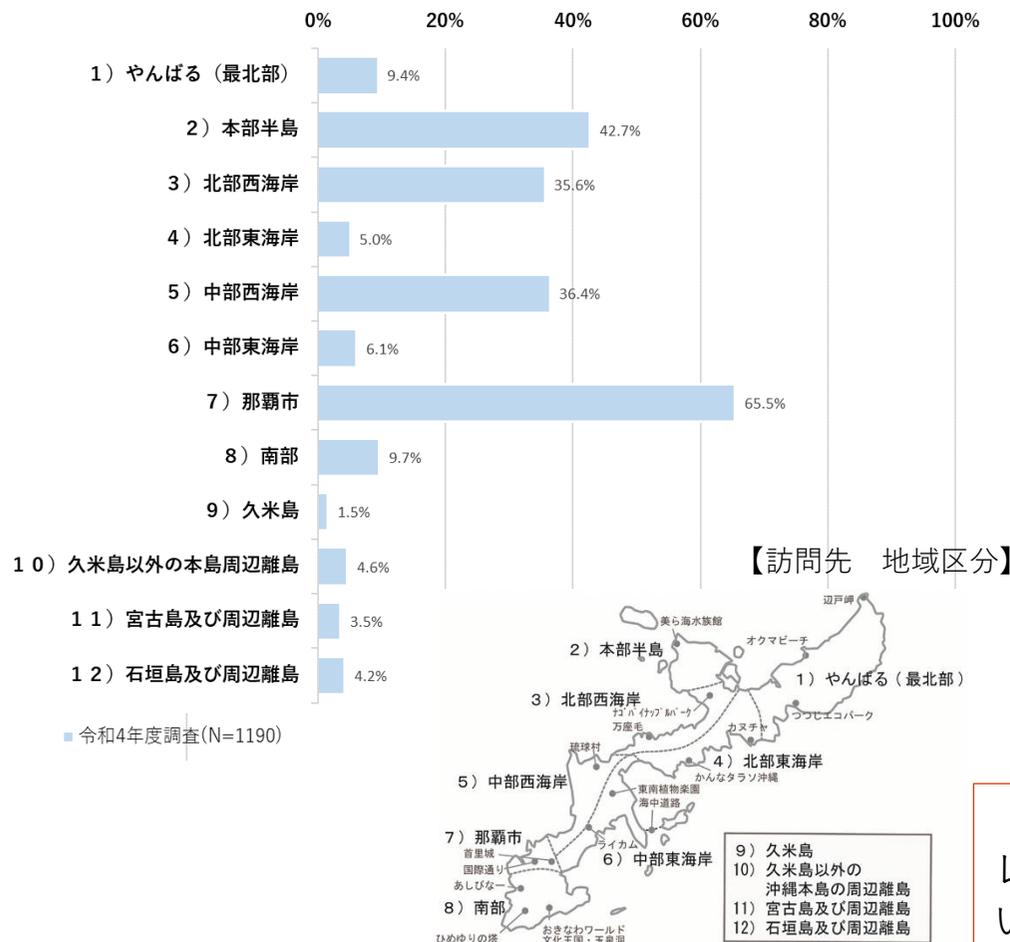
① 旅行中に訪れた地域と旅行中に移動した交通機関（令和4年度結果）

第1回委員会資料 再掲

- ◆訪れた地域は、「那覇市」が65.5%と最も多く、次いで「本部半島」が42.7%、「中部西海岸」が36.4%、「北部西海岸」が35.6%となっている。
- ◆交通機関は、「路線バス・高速バス」が91.8%と最も多く、次いで「モノレール」が45.4%、「タクシー」が37.2%となっている。

【訪れた地域】 ※路線バス・モノレールと選択した人を回答対象としており、複数回答としている

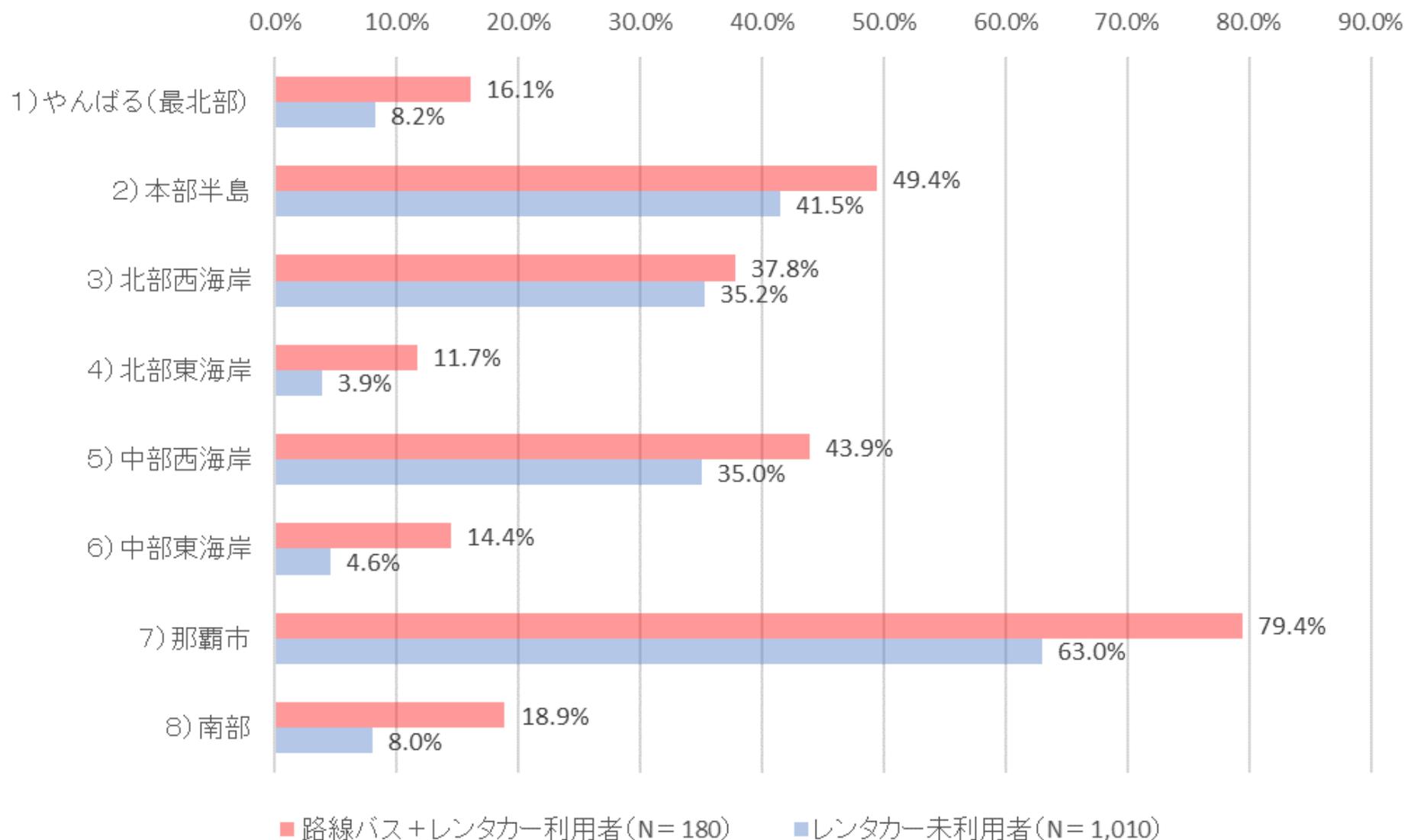
【旅行中移動した交通機関】 ※複数回答



【ご意見】
 レンタカーを利用している方はレンタカーを使わないといけな場所に行っているのではないかと。

②訪問先×交通機関（レンタカー利用の有無別）のクロス分析（R4年度調査結果）

◆全体的に「路線バス+レンタカー利用者」の周遊割合が高い。

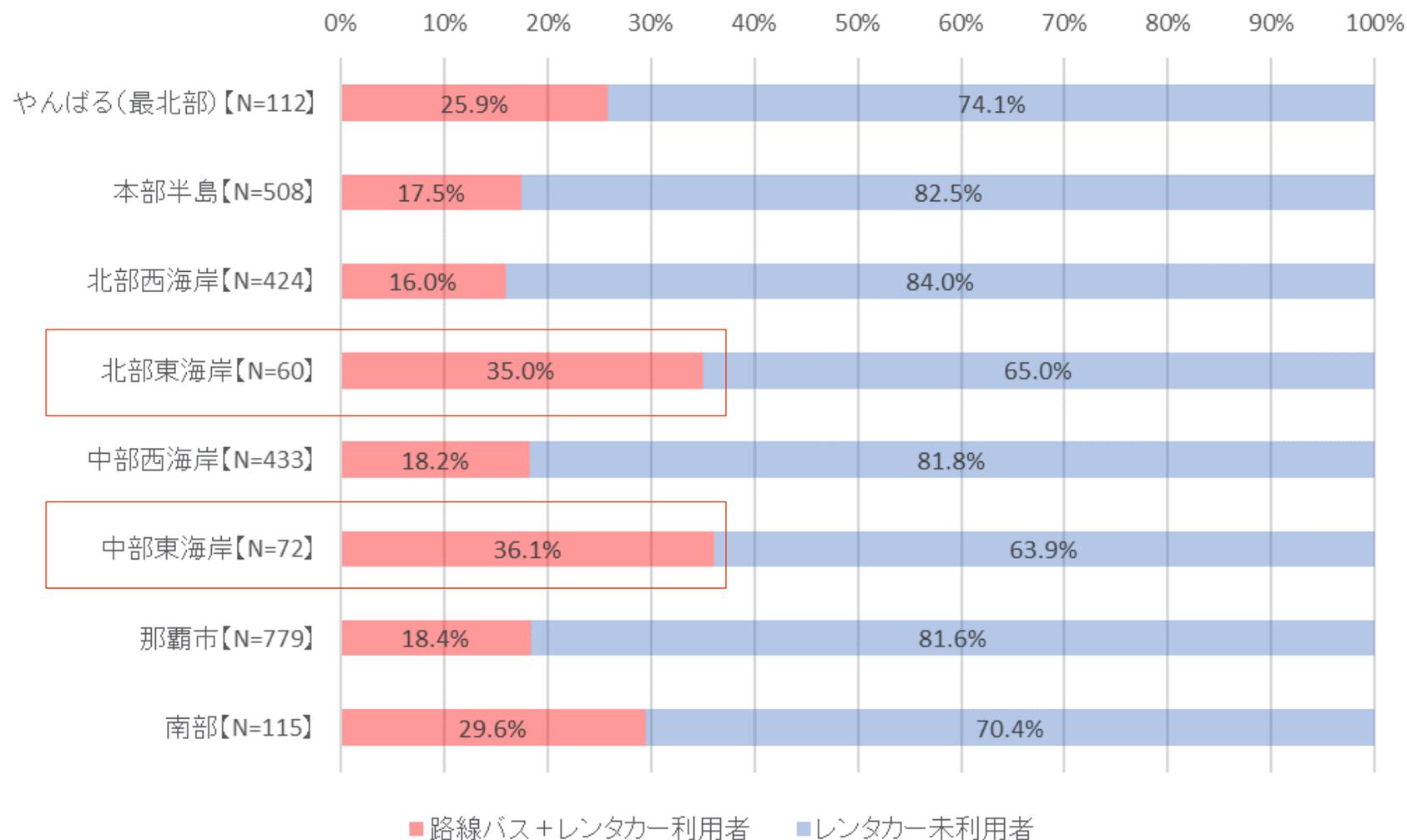


※訪問先は、路線バス・モノレールと選択した人を回答対象

③訪問先別のレンタカー利用者割合（R4年度調査結果） 【参考】

- ◆訪問先別のレンタカー利用者割合では、「中部東海岸」「北部東海岸」の割合が高い。
- ◆路線バス・高速バスの路線数が多い地域について路線バス・高速バスの利用が多く、一方で路線数の少ない地域については、レンタカーの利用が多い傾向である。

【訪問先別のレンタカー利用者割合】



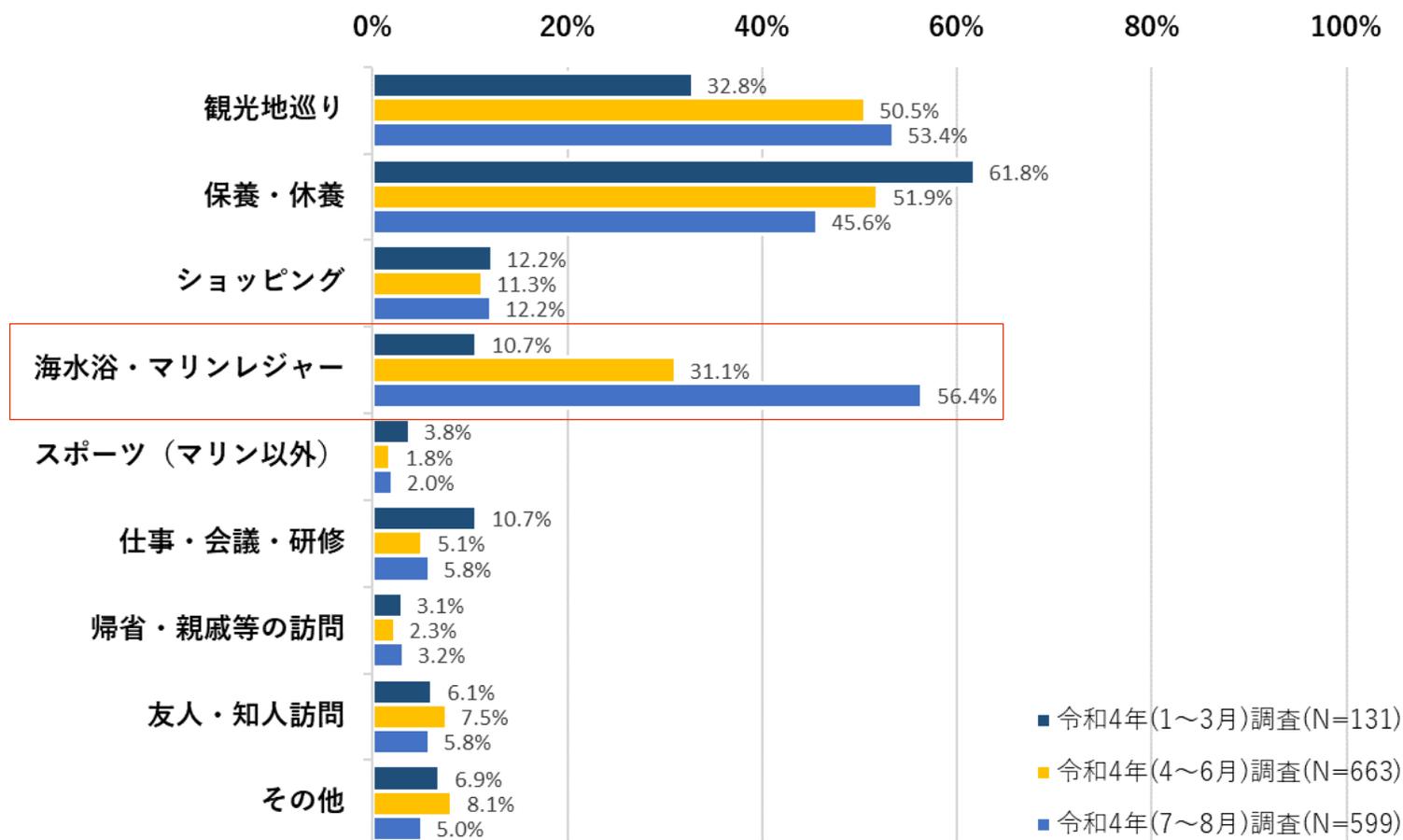
※路線バス+レンタカー利用者（1,010人）とレンタカー未利用者（180人）の母数の差がある

(2) 令和4年の時期別の傾向分析

1) 観光行動・移動手段等

①今回における来訪目的

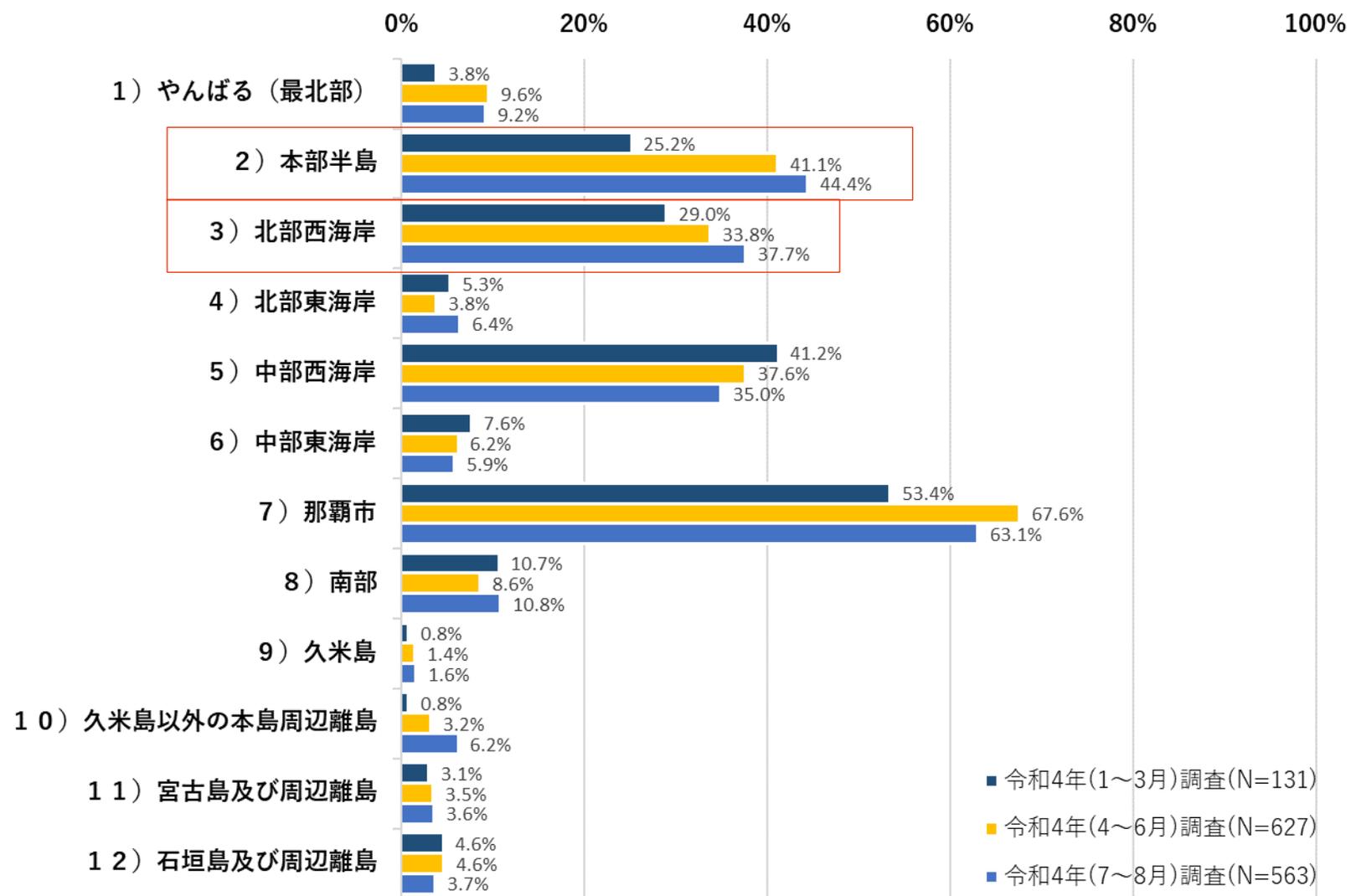
- ◆全体では、「観光地巡り」、「保養・休養」が多くなっている。
- ◆7～8月では、「保養・休養」の割合が減少し、「海水浴・マリンレジャー」が56.4%となっている。



1) 観光行動・移動手段等

②訪れた地域

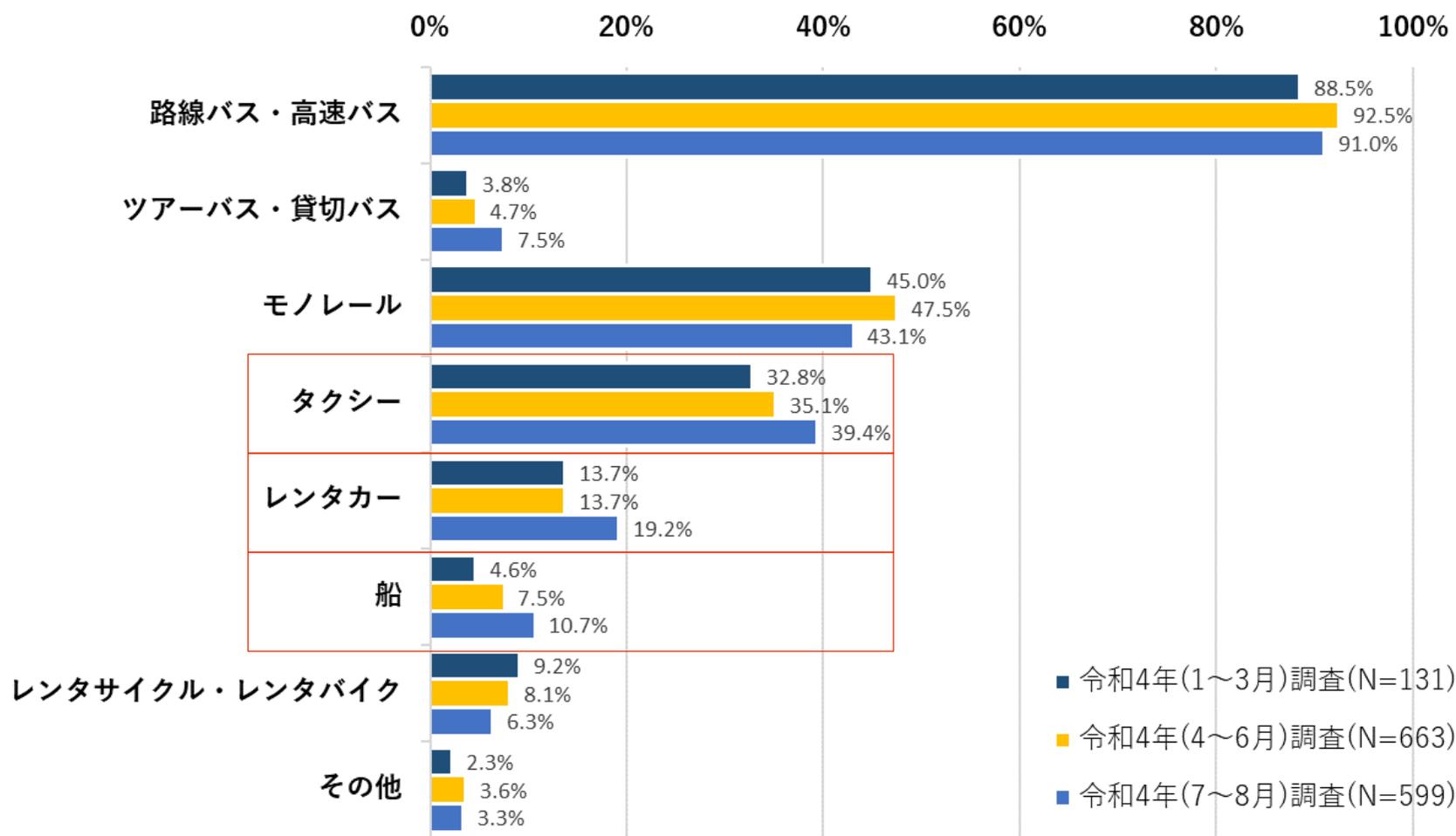
◆全体では、「那覇市」が最も多く、次いで「本部半島」「中部西海岸」「北部西海岸」が続く。
◆7～8月では、「本部半島」が44.4%、「北部西海岸」が37.7%と増加している。



1) 観光行動・移動手段等

③旅行中に県内の移動で使した交通機関

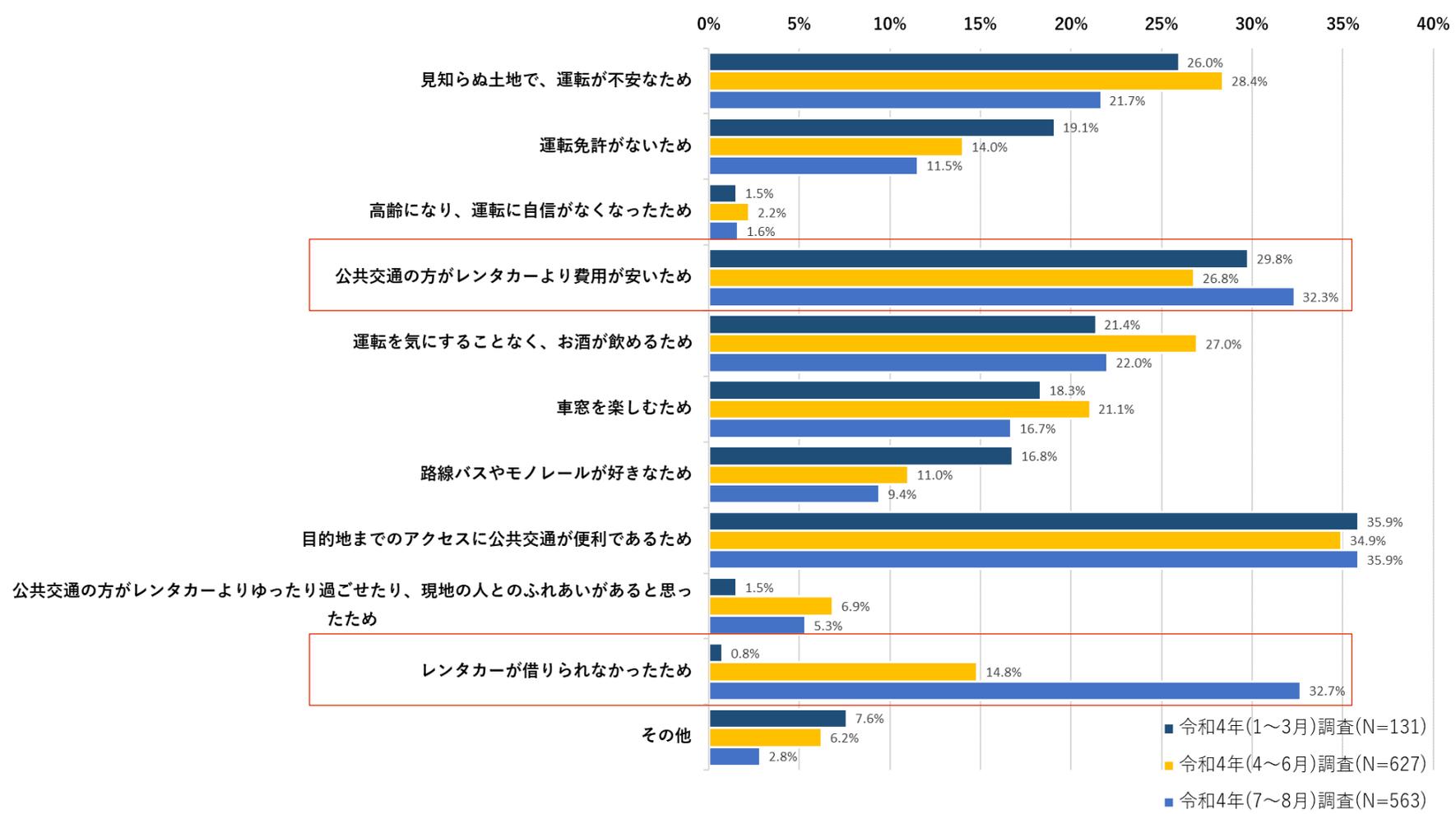
- ◆公共交通（路線バス・モノレール）を利用した理由は、全体的に「目的地までのアクセスに公共交通が便利であるため」が高い割合（1～3月：35.9%、4～6月：34.9%、7～8月：35.9%）を占めている。
- ◆7～8月では、「レンタカーが借りられなかったため」が32.7%（1～3月より31.9%増加）、「レンタカーより安いため」が32.3%（1～3月より2.5%増加）と他の時期と比べて増加している。



1) 観光行動・移動手段等

④ 今回の旅行で公共交通（路線バス、モノレール）を利用した理由

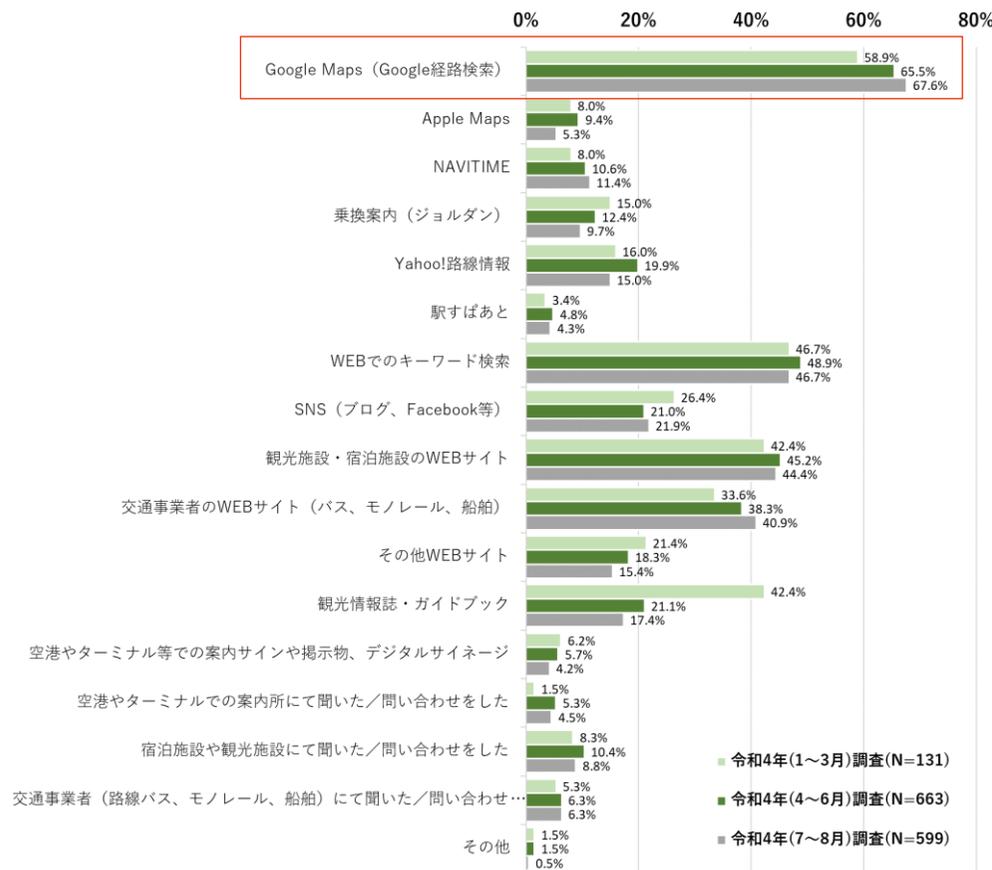
- ◆全体では「目的地までのアクセスに便利であるため」が最も多く、次いで、「費用が安いため」、「運転を気にすることなくお酒が飲めるため」「見知らぬ土地で、運転が不安なため」となっている。
- ◆7～8月では、「見知らぬ土地で、運転が不安なため」「運転免許がないため」が減少し、「費用が安いため」「レンタカーが借りられなかったため」が増加しており、レンタカー不足が要因だと考えられる。



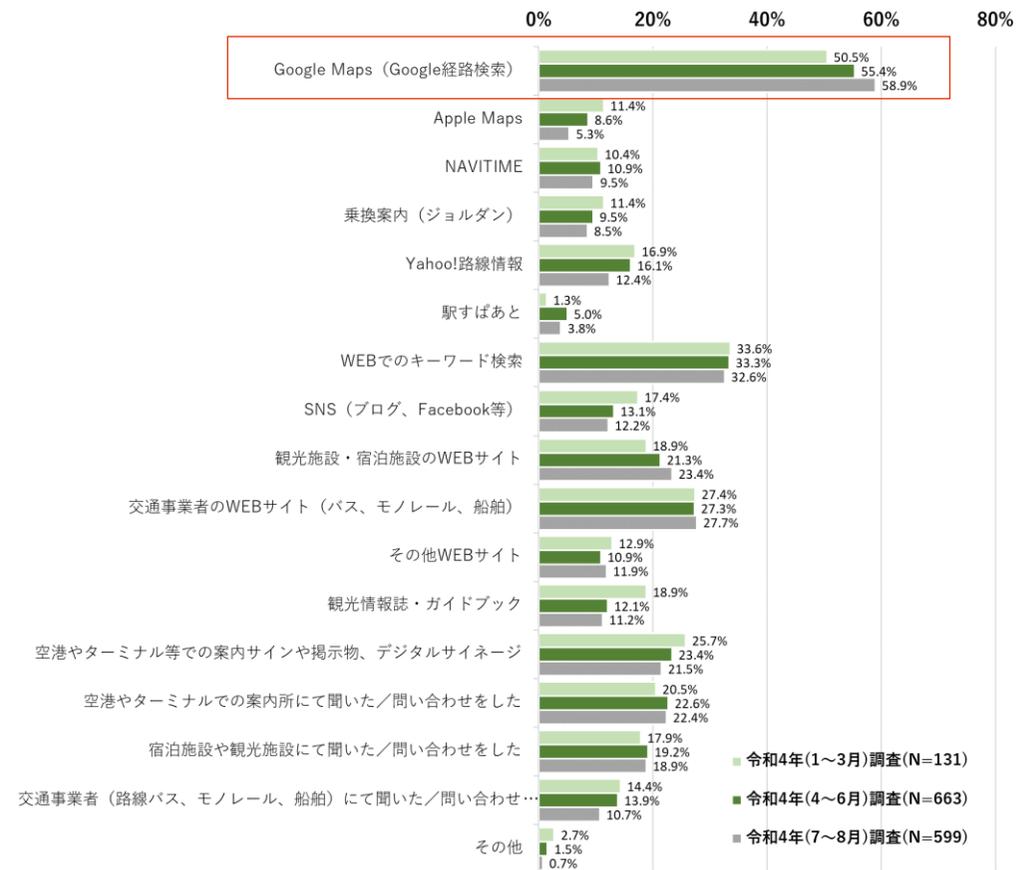
2) 公共交通の情報収集

① 観光地への行き方・時刻等の公共交通情報の収集・検索方法

- ◆ 公共交通情報の収集・検索方法は、旅行前・旅行中ともに「Google Maps (Google経路検索)」が約60%と高い割合を占めている。
- ◆ 7～8月では、旅行前が67.6%（1～3月より8.7%増加）、旅行後が58.9%（1～3月より8.4%増加）と他の時期と比べて増加している。



旅行前 (計画時)

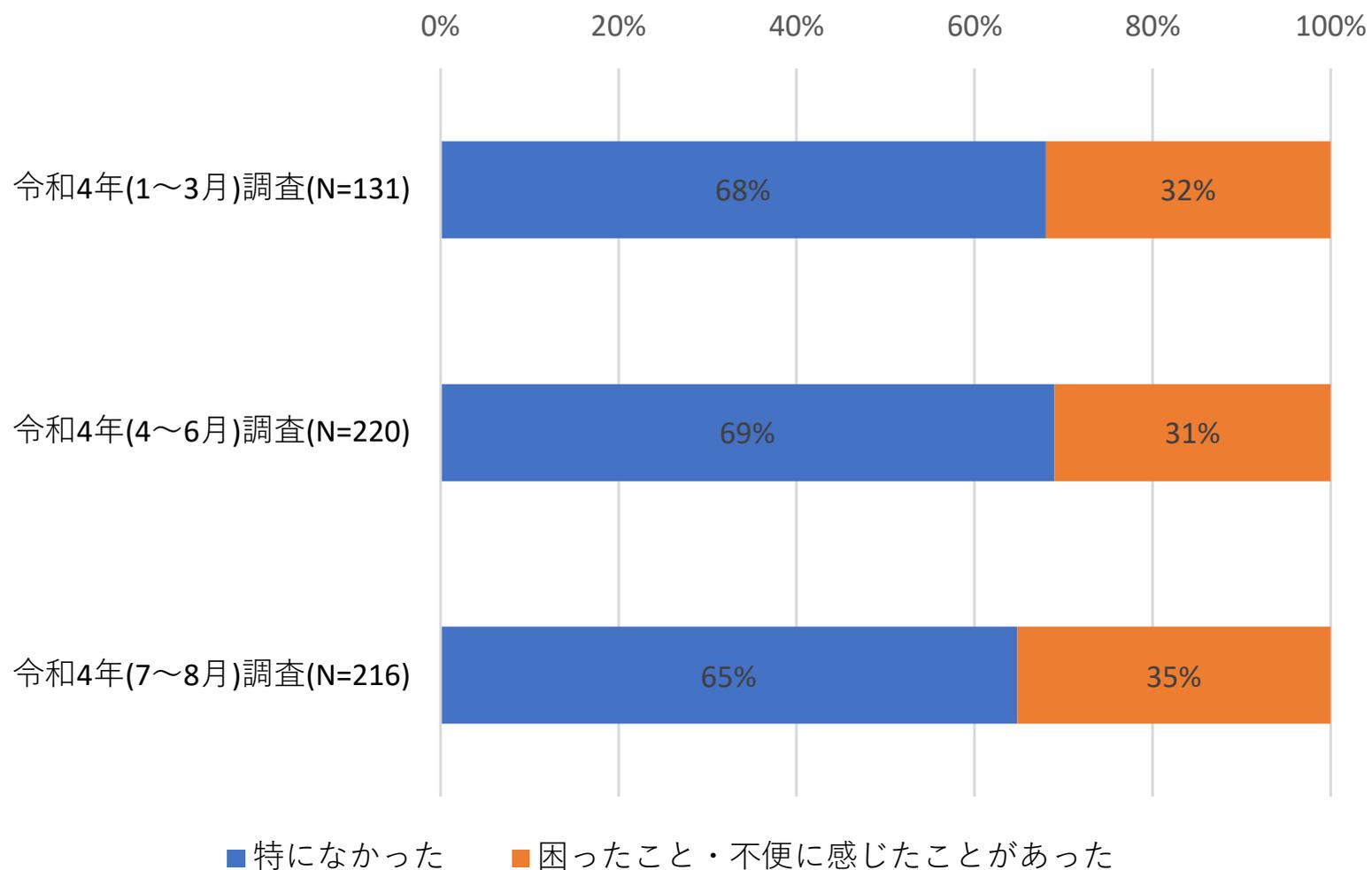


旅行中 (現地に着いてから)

2) 公共交通の情報収集

②公共交通情報を収集・検索する上で困ったことや不便に感じたことの有無

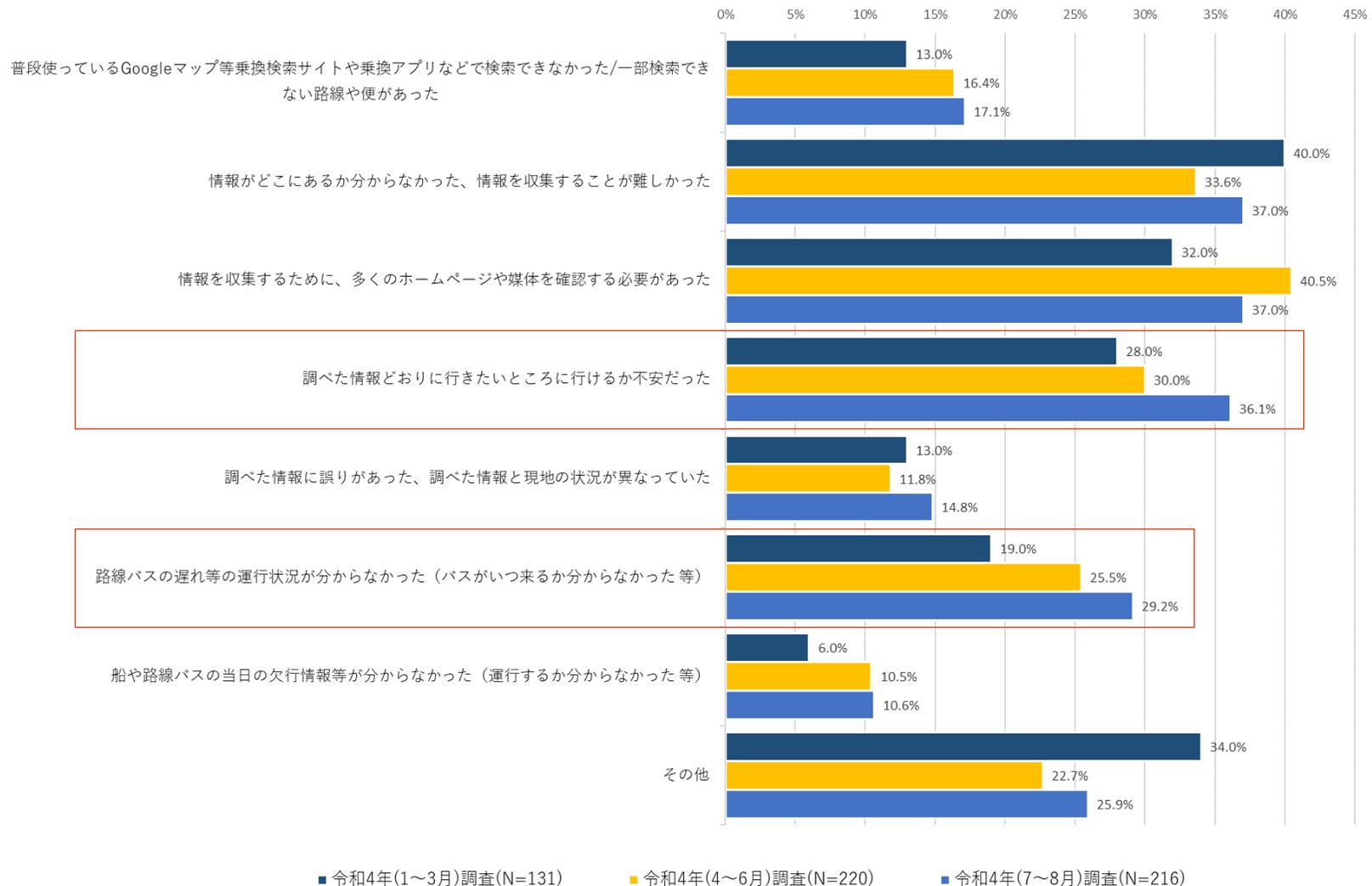
◆時期別の変化は、見られなかった。



2) 公共交通の情報収集

③ 困ったことや不便に感じた内容（困った・不便に感じた方のみ回答）

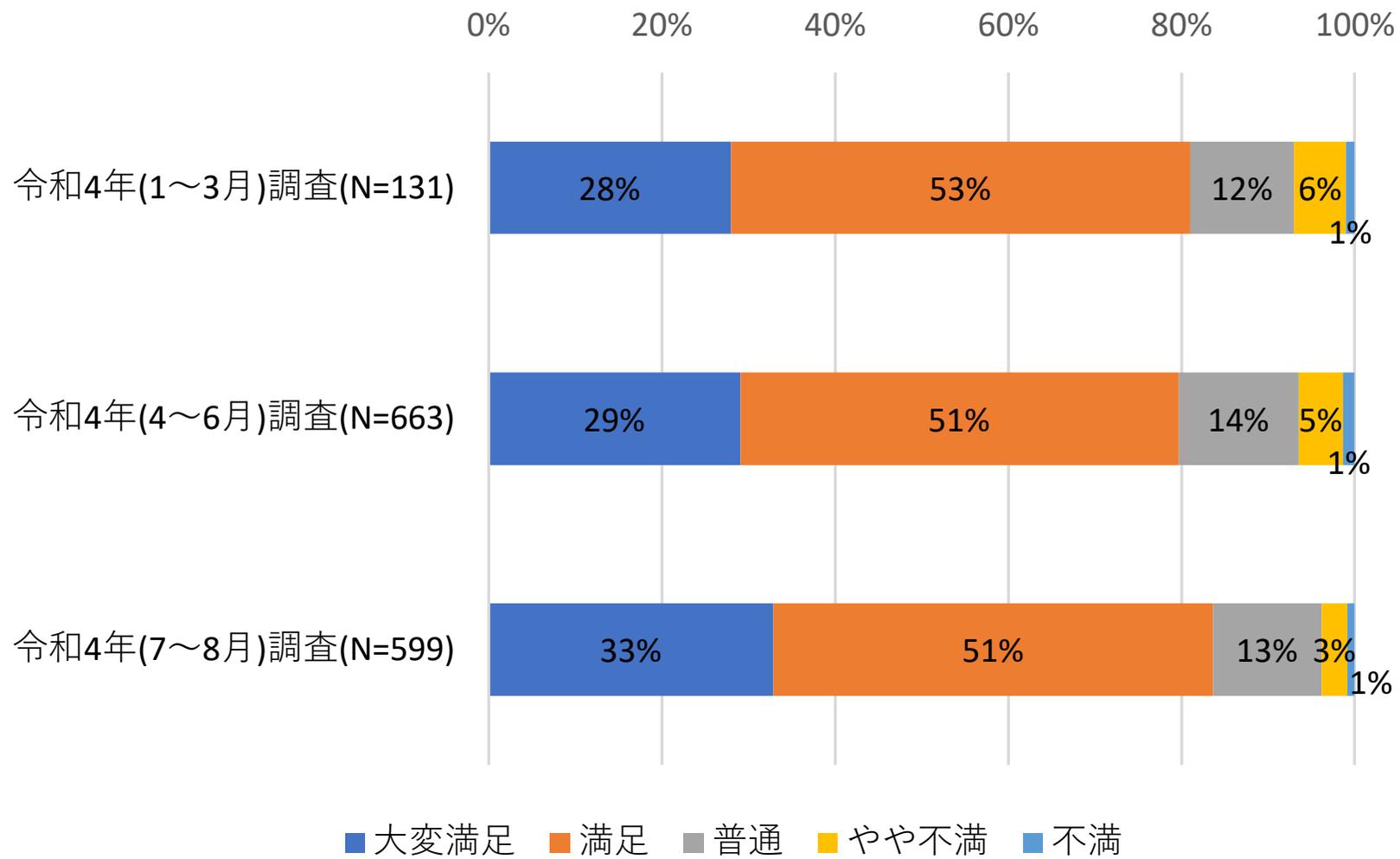
◆公共交通情報を収集・検索する上で困ったことは、7～8月では、「調べた情報通りに行けるか不安」が36.1%（1～3月より8.1%増加）、「路線バスの遅れ等の運行状況が分からなかった」が29.2%（1～3月より10.2%増加）と他の時期と比べて増加している。



3) 公共交通を利用した観光の満足度・大切な点等

① 今回の公共交通を利用した観光の満足度

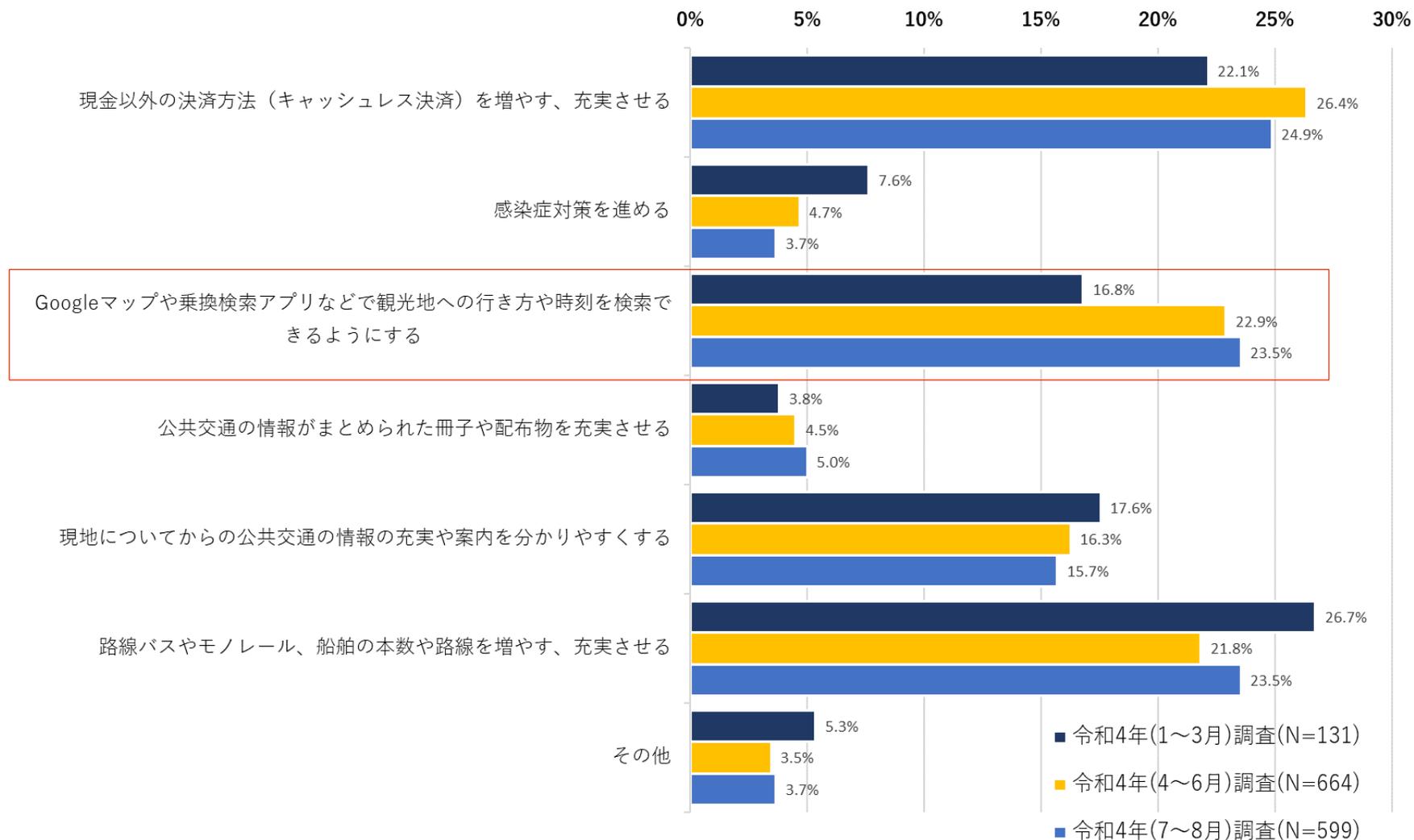
◆時期別の変化は、見られなかった。



3) 公共交通を利用した観光の満足度・大切な点等

②公共交通を利用した観光を促進するうえで、最も大切だと思われる点（単数選択）

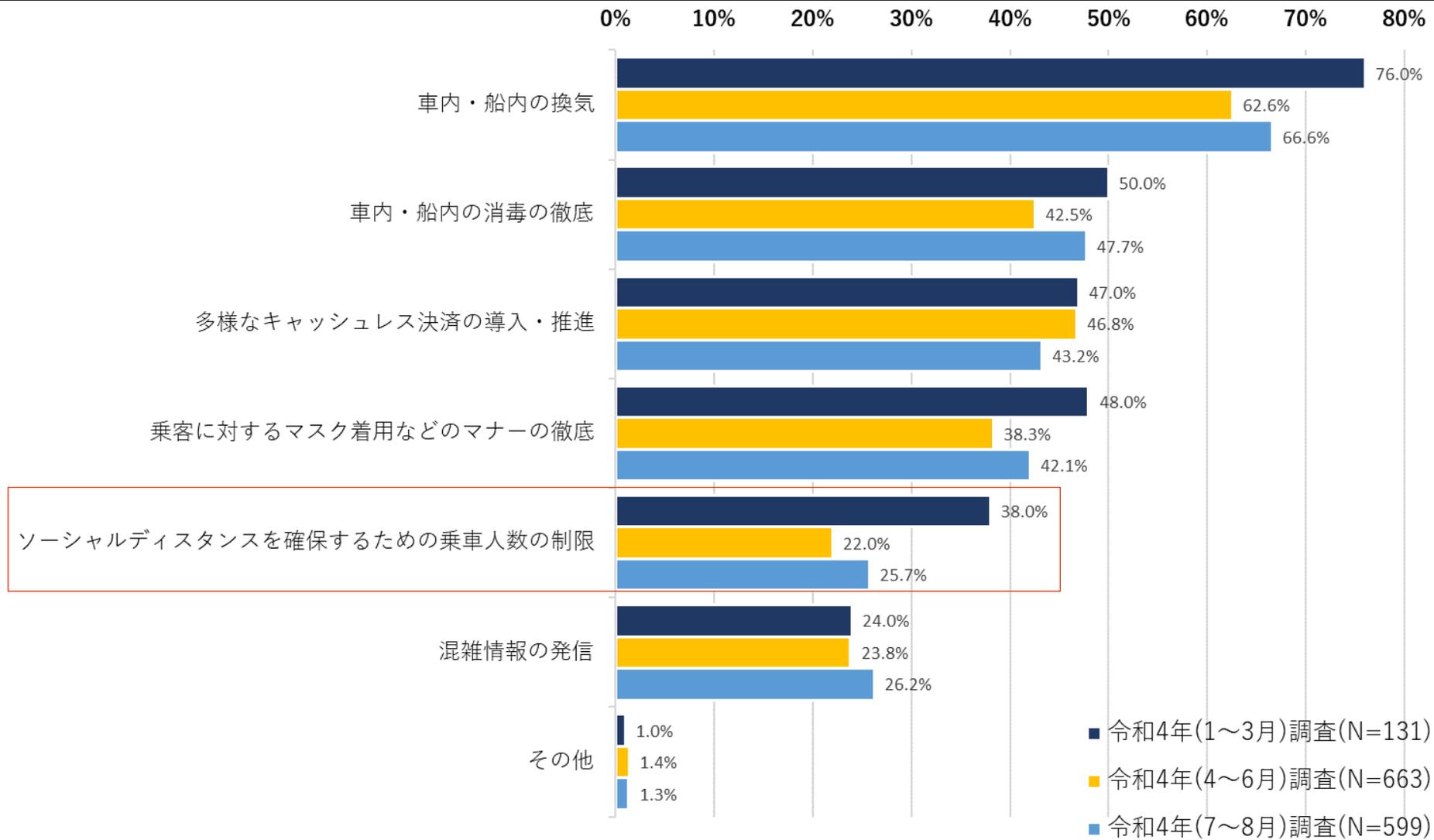
◆7～8月では、「観光地への行き方や時刻を検索できるようにする」が23.5%と増加している。



3) 公共交通を利用した観光の満足度・大切な点等

③公共交通を利用した観光において、感染症の観点から効果的だと思う取り組みについて

◆7～8月では、「車内・船内の換気」や「乗車人数の制限」「消毒の徹底」「マナーの徹底」について令和4年1～3月【令和3年度調査】よりも減少しているが、令和4年4～6月よりは増加している。



(3) 令和4年の時期別の傾向分析【まとめ】

①公共交通のビギナー利用者が増加

- ・ 7～8月にかけてレンタカーを利用している人が増加している一方で、公共交通を利用している人の中にもレンタカーが借りられない人が増加している。

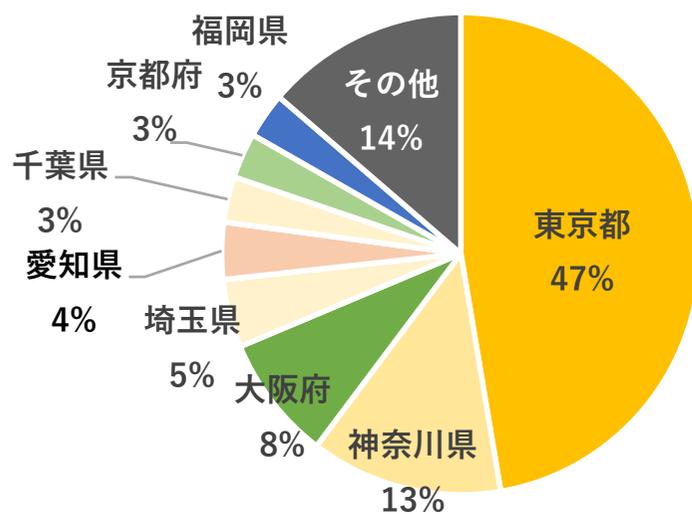
②ビギナー利用者に安心して利用してもらえる公共交通情報を提供

- ・ 「Google Maps (Google経路検索)」の利用が増加。
- ・ 公共交通を普段利用していないビギナー利用者が増加したことで、情報収集する上での困ったこととして「調べた情報通りに行けるか不安」「路線バスの遅れ等の状況が分からなかった」の意見が多かったことが考えられる。

(4) 令和4年の時期別の傾向分析 【参考】 基本属性

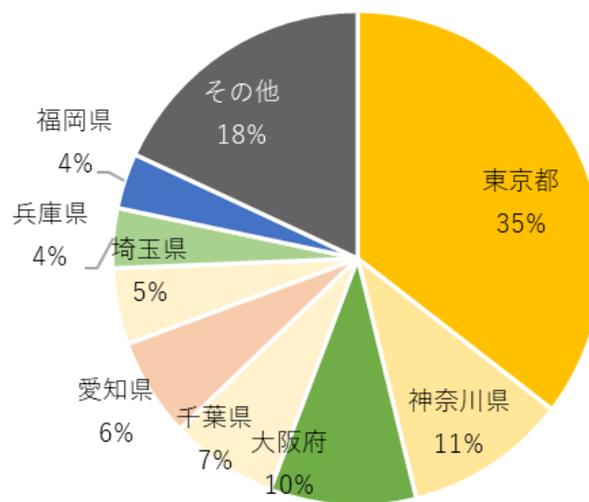
①居住地

令和4年1～3月
【R3年度調査】



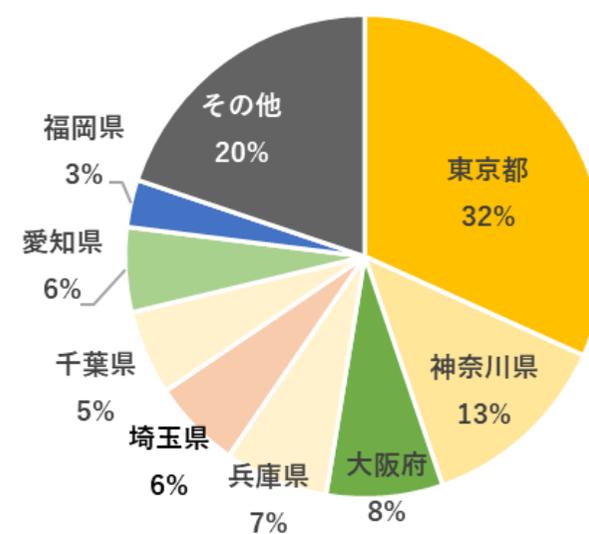
N=131

令和4年4～6月



N=663

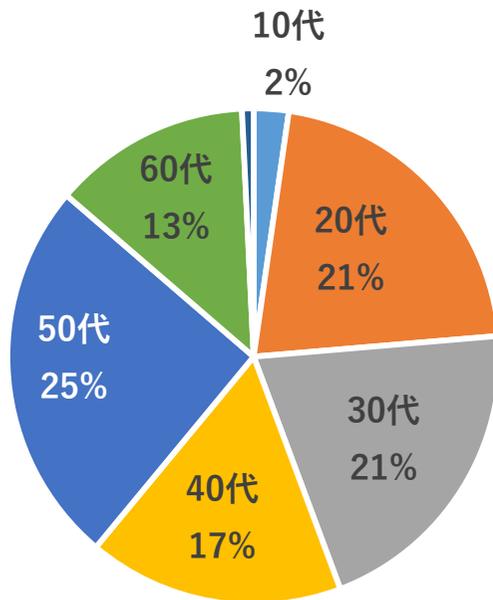
令和4年7～8月



N=599

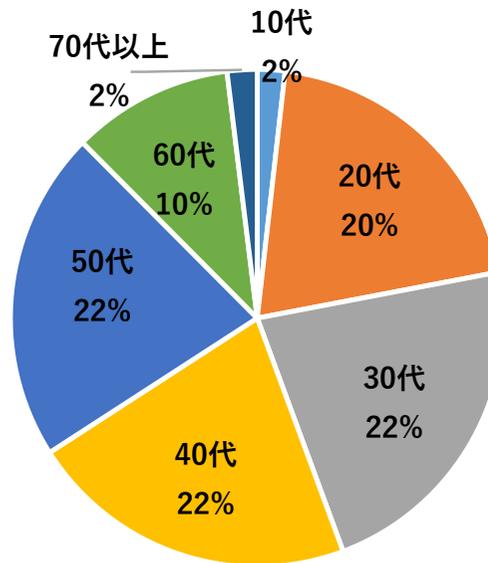
②年代

令和4年1～3月
【R3年度調査】



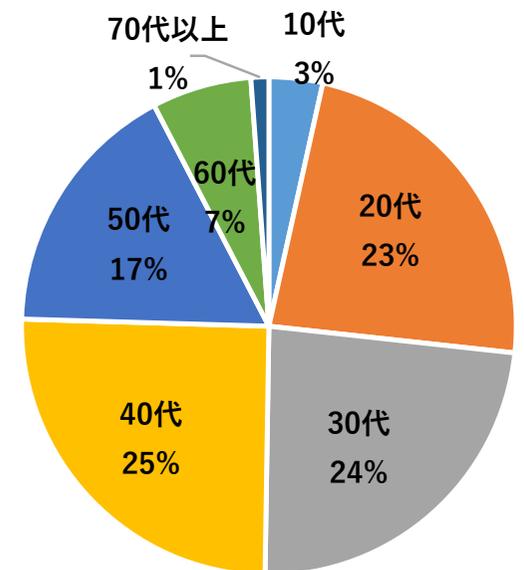
N=131

令和4年4～6月



N=663

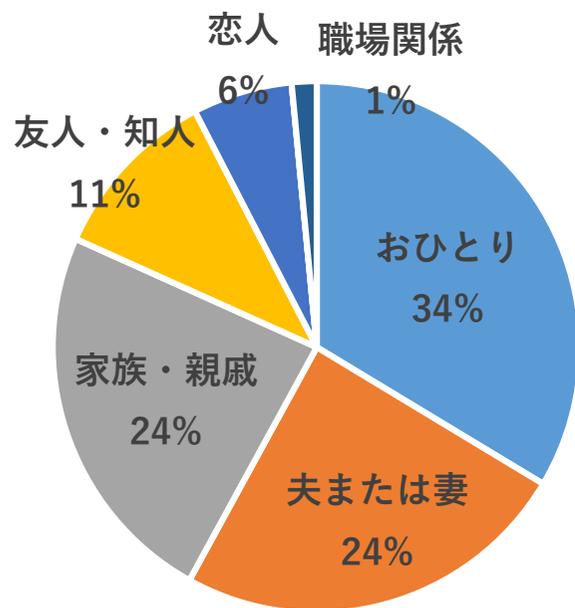
令和4年7～8月



N=625

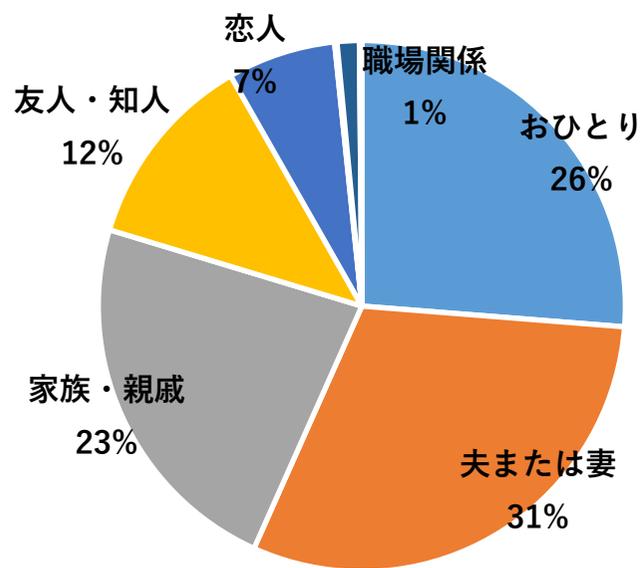
③同行者

令和4年1～3月
【R3年度調査】



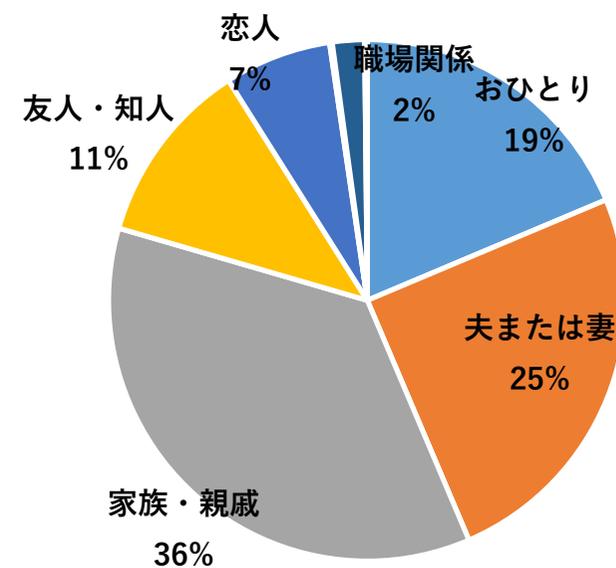
N=131

令和4年4～6月



N=663

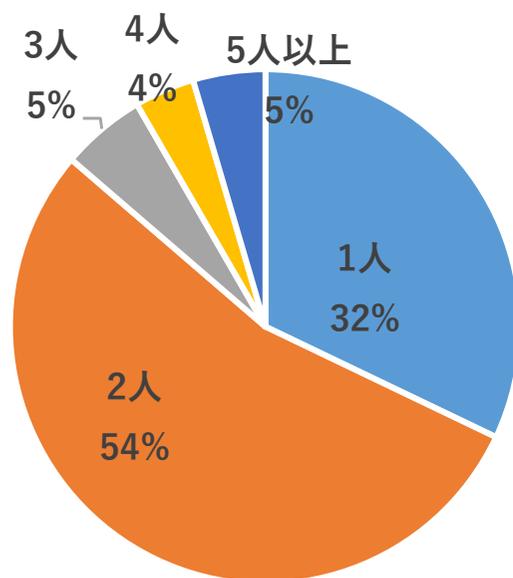
令和4年7～8月



N=599

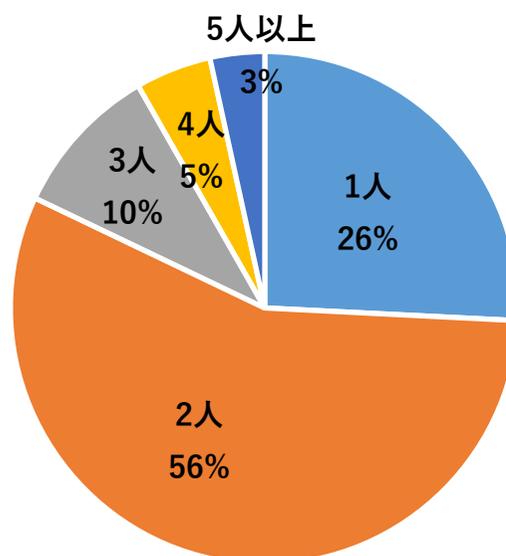
④同行人数（自身を含む）

令和4年1～3月
【R3年度調査】



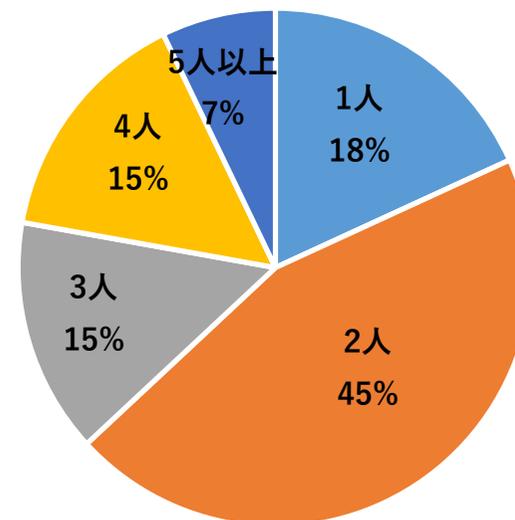
N=131

令和4年4～6月



N=663

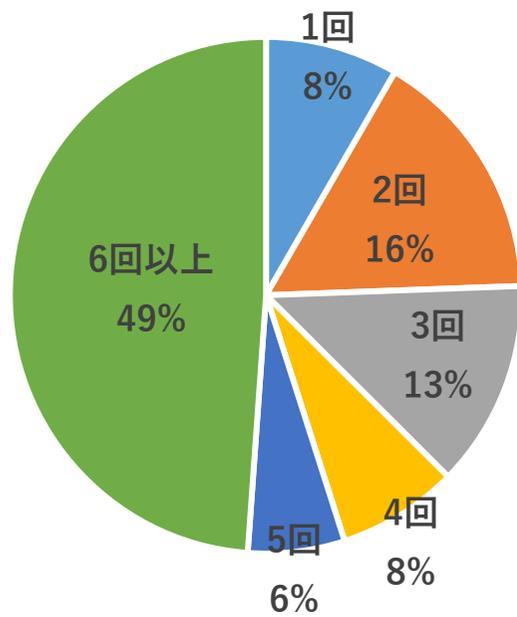
令和4年7～8月



N=599

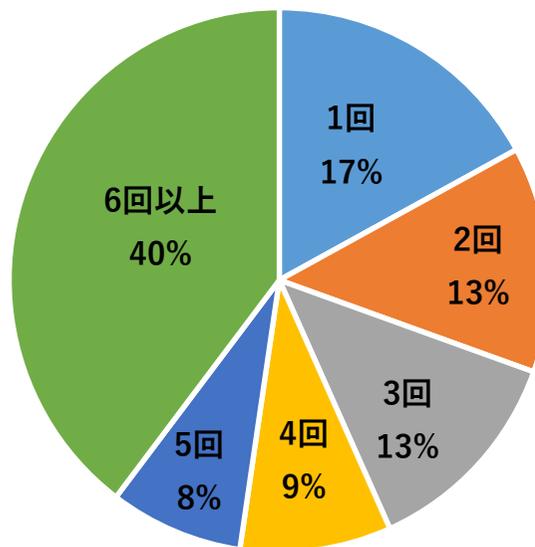
⑤今回を含めた沖縄への来訪回数

令和4年1～3月
【R3年度調査】



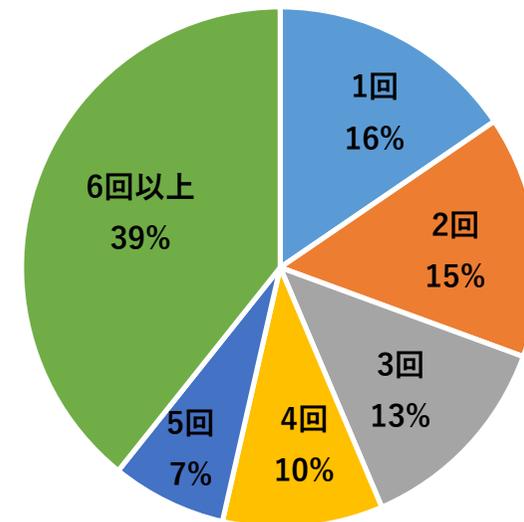
N=131

令和4年4～6月



N=663

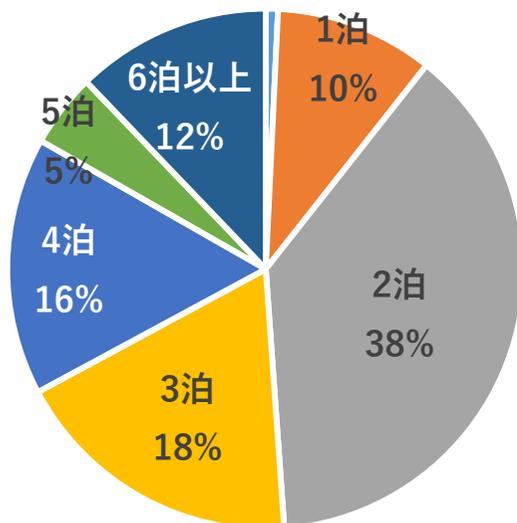
令和4年7～8月



N=599

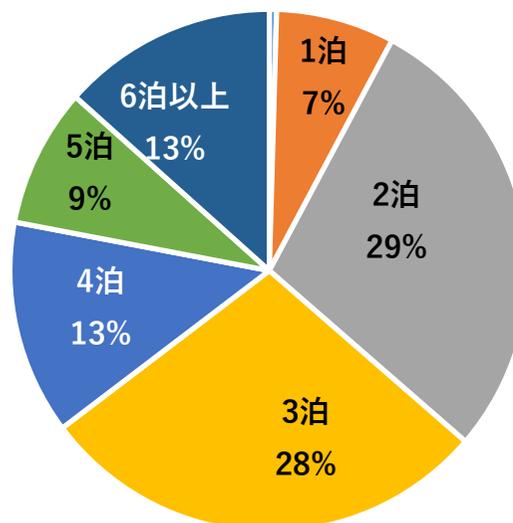
⑥ 今回の旅行における宿泊数

令和4年1～3月
【R3年度調査】



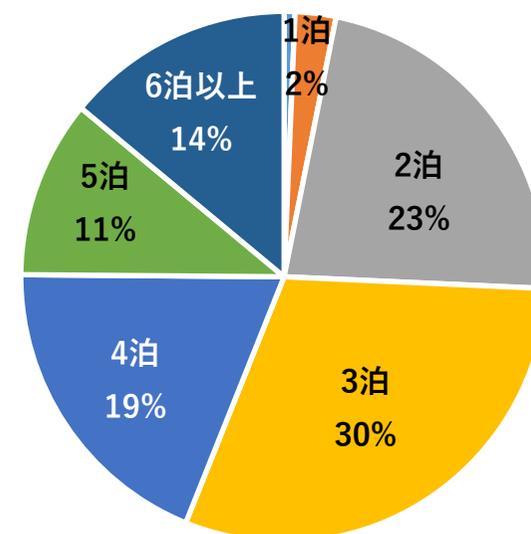
N=131

令和4年4～6月



N=663

令和4年7～8月



N=599